



### ★ ★ ★ これからの学校と地域の連携 ★ ★ ★

「社会に開かれた教育課程」「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」・・・  
社会の急激な変化に伴い、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化し、また、学校が抱える課題も複雑化・  
困難化している今、学校と地域が連携・協働し、社会全体で子どもを育てていくことが求められています。  
このような中、栃木県教育委員会では、学校における体制づくりや活動の充実を図るための支援として、  
今年度より「頑張る学校・地域！応援プロジェクト」事業を実施しています。

今年度、塩谷南那須管内では、那須烏山市立烏山中学校と塩谷町立船生小学校をモデル  
校に指定し、烏山中学校では、「烏山中学校区コミュニティ・スクール」設置の準備を、  
船生小学校では、「地域学校協働本部」設置の準備を中心に進めています。

烏山中学校ではコミュニティ・スクールを、船生小学校では地域学校協働本部をと、目  
指す体制は異なりますが、学校と地域が連携・協働するためには、まずは、「学校と地域  
がお互いの思いを共有すること」が必要と考え、地域住民と教職員が一緒に育てたい子ど  
も像について「共通の目標」をもつための熟議の場として、それぞれの学校で校内研修を  
実施しました。



#### 那須烏山市立烏山中学校

- ◇実施日時 11月4日(水) 15:10~16:10
- ◇参加者 烏山中学校教職員、烏山中学校区(3小学校)地域連携教員  
烏山中学校及び烏山中学校区保護者、住民代表 那須烏山市教育委員会事務局職員
- ◇内容 「烏山地区の子どもたちを考えよう~15歳までにどんな子どもに育てほしい?~」
- ◇進行 塩谷南那須教育事務所ふれあい学習課職員



#### 参加者の感想(教職員)

まずは「お互い  
に知る」という  
ことを進めてい  
ければと思いま  
した。(先生方も  
地域の人をよく  
知らないと思い  
ます。)

地域の方と直接  
相談する機会  
はなかなかない  
ので、様々な視  
点からの考えを  
聞く、とても良  
い時間でした。

研修では、教職員と地域の方でグループを作り、まずは、15歳  
までにどんな子どもに育て欲しいかを話し合いました。

そして、次に、目指す子ども像に迫るために、できること、やっ  
てみたいことを付箋紙ワークで出し合いました。

どのグループも熱心な話し合いが行われ、テーマの共有はもちろ  
ん、学校、地域それぞれの思いを共有する時間となっていました。

#### 参加者の感想(地域の方)

先生方、地域の方、誰もが一人一人「良い児童生徒」を育  
てるために、多くの考えをもっていることがわかった。

どんな学校にしたいのか、どんな地域がいいのかと、まず  
生徒の声を聞いて実現させて行きたいと思います。

学校と地域が連携したい、するべきだと思っ  
ていても、現実には壁があるなと思いま  
した。今日、参加していない人  
(保護者や生徒)も一緒に考える機会がある  
といいなあと  
思います。

## 塩谷町立船生小学校

- ◇実施日時 8月19日(水) 15:10~16:00
- ◇参加者 船生小学校教職員 塩谷町教育委員会事務局職員  
船生小学校保護者代表、住民代表、船生地区コミュニティ推進協議会代表
- ◇内容 「船生の子どもたちを考えよう」
- ◇進行 塩谷南那須教育事務所ふれあい学習課職員



船生小学校でも教職員と地域の方でグループを作りました。そして、教職員、地域、それぞれから見た「子どもの良いところ、足りないと感じるところ」を付箋紙で出し合いました。次に、出てきた意見から、どのような子どもに育てて欲しいかを話し合い、各グループで、「〇〇な子ども」という形でまとめました。

船生小学校では、第2弾として、先日、同じメンバーで研修会を実施し、目指す子ども像に迫るために、学校、地域でできることを話し合いました。

### 参加者の感想(地域の方)

学校と地域の方々の想いを知ることができたことと、双方にズレがあることに気付いたことが良かった。学校と地域が連携することは負担は増えるが、その負担を逆に「楽しみ」として皆で分け合えるとよいと思った。

学校と地域との連携がいかに必要かを実感しました。先生との話し合いができ、有効な時間をもつことができました。

普段、なかなか話せない方と「学校、子ども」について話せたことがよかった。

### 参加者の感想(教職員)

地域の方との熟議を通して互いの考えを知る良い機会となった。このような場を大切に、さらに連携を進めていきたい。

子どもたちのことを地域の方々たくさんの方々と話し合えたことがとても良かったです。

学校と地域の連携、協働・・・必要なことは分かっているけど・・・  
「何から始めたらいいの?」「何をすればいいの?」と、考えている各学校、行政の担当者の皆さん。まずは、学校と地域とで顔を合わせて話し合う場を作ってみませんか?

目標やビジョンを共有し、協働していくためには、まずはお互いを知ることが大切です。一緒に話すことによって、学校も地域も新たな発見や気付きが得られ、活動のヒントがきっと見つかります。

研修会の進行は、塩谷南那須教育事務所ふれあい学習課職員にお任せください。『出前』講座として伺います!

学校と地域の連携、協働の第一歩として、研修を実施してみようと思ったら・・・

まずは、塩谷南那須教育事務所(連絡先下記参照)までお電話ください。

感染症拡大防止対策を徹底した上で、

**“全集中”**で対応させていただきます!!!



# とんとん 出前 いたします!

塩谷南那須教育事務所ふれあい学習課では、参加者の主体的な活動とコミュニケーションを大切にしながら、参加体験型学習(ワークショップ)を中心に学習活動の支援をいたします。

| No. | タイトル                 | 分野    | 対象者       |
|-----|----------------------|-------|-----------|
| 1   | 子どものほめ方・しかり方         | 家庭教育  | 保護者等      |
| 2   | 児童期の子どもの向き合い方        | 家庭教育  | 保護者等      |
| 3   | ゲームばかりで困っていませんか?     | 家庭教育  | 保護者等      |
| 4   | いけない親になるために          | 家庭教育  | 保護者等      |
| 5   | 子どもらしく(楽しく)遊ぶ機会をとおして | 家庭教育  | 保護者等      |
| 6   | 人権意識を高めよう            | 人権教育  | 児童・生徒等    |
| 7   | 親子で学ぶ人権              | 人権教育  | 児童・生徒・保護者 |
| 8   | 学校と地域の連携について         | 地域連携  | 保護者・教職員等  |
| 9   | ジュニアリーダーの役割と心構え      | 青少年教育 | 保護者・教職員等  |

プログラムの内容、活動時間等については、表数に対応させていただきますので、御相談ください。

教職員研修やPTA研修などで、**ふれあい学習課職員が、出前講座としてうかがいます!!**

手続は簡単!  
まずは電話でお尋ねください。  
詳細が決まりましたら、裏面「派遣依頼書」を提出していただきます。  
[QRコード]

【問い合わせ先】  
塩谷南那須教育事務所ふれあい学習課  
TEL: 0287-43-0176